

展示目録

櫛とかんざしの物語

平成30年11月3日（土祝）～平成31年2月3日（日）

前期：11月3日（土）～12月24日（月祝）



■注意事項

*会場構成の都合により、作品の展示順は図録の構成とは異なっておりますのでご了承ください。

*出品作品は資料保護のため、予告なく展示替えを行う場合があります。

*資料保護のため、会場内は照明を落としてあります。

資料名	銘・備考	時代	所蔵	展示期間
-----	------	----	----	------

第一章 多彩な意匠の美と技

■物語の世界

元禄島田鬘				
梅に扇鬘甲かんざし		江戸後期～末期		
紅葉賀鬘甲かんざし		江戸後期～末期		
紅葉賀文様花鬘甲筭		江戸後期		
源氏香蒔絵櫛		江戸後期		
片輪車文様螺鈿蒔絵鬘甲櫛		江戸後期		
漆標蒔絵櫛		江戸後期		11/3～12/24
貝に波貝嵌装蒔絵櫛		江戸後期		12/26～2/3
橘に御簾蒔絵櫛		江戸後期		
葵に冠桜平打かんざし		江戸		
葵に冠かきつばたかんざし		江戸～明治		
業平東下り図蒔絵紅櫛		江戸末期		11/3～12/24
業平東下り図蒔絵櫛		江戸末期		12/26～1/20
砧打ち紅染蒔絵象牙櫛		江戸後期		1/22～2/3
業平東下り図紅染象牙櫛	銘：柳川造	江戸末期		
伊勢物語 2巻2冊	嵯峨本古活字	慶長13年(1608)	銚子 飯沼山圓福寺蔵	
源氏香にほととぎすかんざし		明治		
冊子に小倉百人一首蒔絵鬘甲櫛		江戸後期		11/3～12/24
六玉川・名取川色紙散し蒔絵象牙櫛		江戸末期		12/26～1/20
百人一首かるた蒔絵鬘甲櫛		江戸後期		1/22～2/3
鹿に紅葉蒔絵櫛		江戸後期～末期		
養老の滝蒔絵櫛		江戸後期		12/26～2/3
猿に柿珊瑚かんざし		明治		
雀のお宿鬘甲かんざし		明治		11/3～12/24
蛙に傘に鳥帽子かんざし		明治		12/26～2/3

■ことばの妙

郢曲(えいきょく)櫛		文化13年(1816)		
扇面散し蒔絵鬘甲櫛	銘：貞親	明治～大正		12/26～1/20
変り鬘甲櫛		大正		1/22～2/3
文字散し蒔絵櫛		江戸～明治		11/3～12/24
文字散し(君ヶ代)螺鈿鬘甲櫛・筭		明治		12/26～2/3
七五三縄(しめなわ)百人一首蒔絵筭		明治		11/3～12/24
筆形銀かんざし		江戸～明治		12/26～2/3
正月飾り蒔絵かんざし		明治		11/3～12/24
歌彫銀筭		江戸～明治		12/26～2/3
拍楽天漆絵櫛	銘：是真製、泰真写	明治		
まつこと叶う銀かんざし		明治		11/3～12/24
仮名下り玉銀かんざし		明治		12/26～2/3
はつ鯉銀かんざし		江戸～明治		11/3～12/24
ひょうたんに駒蒔絵櫛		明治		12/26～2/3
太鼓・鶏彫象牙櫛・筭		明治		

蛤に雀踊り鼈甲花筭		江戸後期～末期		
-----------	--	---------	--	--

■伝統芸能の演目文様

兜に梅花歩揺かんざし一対		明治		
兜に梅金工鼈甲足かんざし		江戸末期		
猩々姿彫かんざし		江戸～明治		
桂川連理柵蒔絵櫛		江戸末期～明治		
紅染象牙彫	銘:柳川造	江戸末期		
ねずみに巻物かんざし		明治		
三番叟蒔絵櫛		江戸		
結綿紋形紅櫛		江戸末期		
松に笈・松に金剛杖鼈甲花かんざし		明治		

■葛飾北斎のデザイン／旅への憧れ

東海道五十三次蒔絵櫛		江戸～明治		11/3～12/24
夕立三囲(みめぐり)蒔絵櫛		江戸～明治		12/26～2/3
大津絵蒔絵紅櫛		江戸後期～末期		11/3～12/24
金閣寺彫蒔絵櫛・筭	京都 上野氏作	明治30年(1897)頃		12/26～1/20
東海道五十三次扇面散し蒔絵鼈甲櫛	銘:美明	昭和		1/22～2/3
都名所図会南禅寺蒔絵紅櫛		江戸後期～末期		
都名所図会清水寺蒔絵紅櫛		江戸		
今様櫛捻雛形 上・中・下	葛飾北斎	文政6年(1823)		
土山	画狂老人(葛飾北斎)	江戸		
花鳥山水図式	葛飾為斎	慶応元年(1865)		
髪飾り図(複製パネル)	葛飾北斎	江戸	すみだ北斎美術館蔵	

■江戸の名工たち

藪柑子(やぶこうじ)蒔絵櫛	銘:抱一筆、羊遊斎	江戸後期		
撫子蒔絵櫛	銘:抱一筆、羊遊斎	江戸後期		
蔦(つた)蒔絵筭	銘:抱一筆、羊遊斎	江戸後期		11/3～12/24
吹寄せ蒔絵象牙筭	銘:羊遊斎	江戸後期		12/26～2/3
菊蒔絵櫛	銘:抱一筆、羊遊斎	江戸後期		
光琳図六月(みなつき)蒔絵櫛	銘:羊遊斎	江戸末期		11/3～12/24
都どり嵌装蒔絵櫛	銘:羊遊斎	文政10年(1827)?		12/26～2/3
松葉銀蒔絵櫛・筭	銘:胡民	江戸末期		
遠山蒔絵櫛・筭・位置止	銘:胡民	江戸末期		11/3～12/24
花紅葉蒔絵櫛	銘:民(小川松民)	明治		12/26～2/3
椿に青紅葉貝陶器嵌装蒔絵櫛	銘:胡民	江戸末期		
牡丹花蝶貝彫蒔絵櫛	銘:松民	明治		
蔦文様蒔絵櫛・筭	銘:交玉	明治		
七宝菱紋散し梨地櫛・筭	銘:交玉	明治		11/3～12/24
金蒔絵櫛・筭	銘:交玉	明治		12/26～2/3
芝木好子『光琳の櫛』	新潮社	昭和54年(1979)	市川市文学ミュージアム蔵	
柴船貝嵌装蒔絵鶴骨筭	伝:寛哉	江戸後期		
水馬(あめんぼう)蒔絵筭	銘:寛哉	江戸後期		
白梅に折り紙貝入り蒔絵櫛	銘:寛哉	江戸後期		
波に燕文様蒔絵櫛・筭・前小僧・位置止	銘:古満文哉	江戸末期		12/26～2/3
一つ提煙草入れ	是真/作	明治		
野々宮蒔絵櫛	銘:是真	江戸末期		
春夏草花蒔絵櫛	銘:泉哉	江戸末期		11/3～12/24
流水文様蒔絵櫛	銘:泰真	明治		12/26～2/3
宝尽し蒔絵櫛・筭	銘:泉哉	江戸末期		
金地四季草花蒔絵櫛・筭	銘:泰真	明治		
波しぶき蒔絵櫛	銘:令哉	明治		
笹螺鈿蒔絵櫛・筭	銘:真哉	明治		
菊蒔絵櫛・筭	銘:隆真	明治		
村松梢風『本朝画人傳 卷三』(引用パネル)	中央公論社	昭和60年(1985)		

■身分に応じたおしゃれの愉しみ

菊御紋三枚櫛		江戸		
菊花形有職櫛		江戸後期～末期		
葵平打かんざし		江戸末期		
三ツ葉葵紋三枚櫛		江戸		
六文銭鼈甲櫛		江戸後期		11/3～12/24
五三桐(ごさんのきり)紋蒔絵象牙櫛		江戸		12/26～2/3
菊唐草に七宝剣片喰紋蒔絵象牙櫛・笄		江戸後期		
波に亀珊瑚鼈甲仕掛け櫛・簪・笄一揃		江戸末期		
都風俗化粧傳 上・中・下	佐山半七丸	文化10年(1813)		

■黒髪を彩るかんざし

牡丹に蝶銀平打かんざし		江戸末期		11/3～12/24
雨龍透彫平打かんざし		江戸末期～明治初期		11/3～12/24
群雀(むらすずめ)平打かんざし		江戸後期～末期		12/26～2/3
牡丹平打かんざし		江戸後期～末期		12/26～2/3
牡丹平打かんざし		江戸後期～末期		12/26～2/3
ガラス波彫玉かんざし		江戸後期		
松竹梅絵扇玉かんざし		江戸～明治		11/3～12/24
露芝茶金石玉かんざし		江戸～明治		12/26～2/3
珊瑚象嵌玉かんざし		明治		11/3～1/20
翡翠玉かんざし		明治		11/3～12/24
オパールガラス玉かんざし		明治		11/3～12/24
翡翠玉かんざし		明治		12/26～1/20
梅象嵌透彫玉かんざし		明治		12/26～1/20
珊瑚玉かんざし		明治		1/22～2/3
象嵌玉かんざし		明治		1/22～2/3
菊七宝玉かんざし		明治		1/22～2/3
元禄文様団扇かんざし(共箱) 白牡丹大西製	銘:秀静	明治～大正		11/3～12/24
月に秋草蒔絵団扇かんざし	銘:珉花	明治		
波に千鳥彫象牙団扇かんざし		江戸		12/26～2/3
片喰青海波文様透彫団扇かんざし		明治		12/26～2/3
孔雀平戸かんざし		明治～昭和初期		
青花平戸かんざし		大正～昭和		
蝶平戸かんざし		明治～大正		
宮部みゆき「紅の玉」『幻色江戸ごよみ』(引用パネル)	新潮社	平成10年(1998)		
西條奈加『恋細工』(引用パネル)	新潮社	平成23年(2011)		

■細工の極み

清流に鮎仕掛けかんざし		江戸～明治		
ねずみに車仕掛けかんざし		江戸末期		
竜宮城に鯛仕掛けかんざし		江戸後期		
銀仕掛けかんざし		江戸		
象牙仕掛け笄		江戸		
九尾の狐仕掛けかんざし		江戸後期		11/3～12/24
流水に鯉珊瑚仕掛けかんざし		江戸末期～明治		12/26～2/3
曳舟仕掛けかんざし		江戸末期		
三味線仕掛けかんざし		明治		11/3～12/24
茶道具仕掛けかんざし		明治		12/26～2/3
茶道具尽し金銀かんざし		江戸後期～明治初期		12/26～2/3
蜻蛉仕掛けかんざし		江戸～明治		
菊仕掛けかんざし		明治～大正		
象嵌菖蒲十字架平打かんざし		明治～昭和		
やじろべえ仕掛けかんざし		江戸～明治		
矢立仕掛けかんざし		明治		
串だんご珊瑚かんざし		江戸末期～明治		

角樽に柄杓銀かんざし		江戸末期～明治初期		11/3～12/24
鯉銀かんざし		江戸後期		12/26～2/3
はさみに物差し銀かんざし		江戸～明治		11/3～12/24
蜂金銀かんざし		江戸末期～明治初期		12/26～2/3
急須珊瑚飾り銀かんざし		江戸末期～明治初期		12/26～2/3
鶴鴿(せきれい)鼈甲仕掛けかんざし		明治～大正		
釣り竿(恵比寿・大黒)珊瑚鼈甲仕掛けかんざし		明治		11/3～12/24
こより銀杏形かんざし		江戸後期～末期		12/26～2/3

■花柳界の櫛・かんざし

花魁櫛・簪・笄一揃 馬爪製		明治		
まねきかんざし(3代目 市川猿之助)		昭和		
まねきかんざし一対 (4代目坂田藤十郎 15代目片岡仁左衛門)		平成		
蜘蛛かのご留		昭和		
鯛之鯛かんざし		明治		
諸国繁栄遊興壽語六	泉屋市兵衛版	文久3年(1863)	銚子 飯沼山圓福寺蔵	
佐伯泰英『遣手 吉原裏同心六』(引用パネル)	光文社	平成17年(2005)		

第二章 文人ゆかりの櫛とかんざし

京風娘島田				
銀細工花嫁かんざし 一揃		明治		
当勢三十二想 韻が聞きた相	豊原国周	明治2年(1869)		
当勢三十二想 はずかし相	豊原国周	明治2年(1869)		
当勢三十二想 たのしみ相	豊原国周	明治2年(1869)		
当勢三十二想 饅つてみた相	豊原国周	明治2年(1869)		
当勢三十二想 篤があり相	豊原国周	明治2年(1869)		

■尾崎紅葉の父・谷斎

雨龍彫鹿角かんざし	銘:谷斎	明治		
霊芝に蝙蝠彫鹿角団扇かんざし	銘:谷斎	明治		
笹蔓に梅紋鹿角櫛・笄	銘:谷斎	明治		
蝸牛根付	銘:谷斎	明治		
蛸に鯛根付	銘:谷斎	明治		
とんこつ一つ提煙草入れ・根付	銘:谷斎	明治		
永井荷風「断腸亭日乗」 1925年(大正14)12月20日			永井壮一郎蔵	2週間ごとに複写 パネルと差替え
永井荷風「断腸亭日乗」 1937年(昭和12) 3月24日			永井壮一郎蔵	

■鎚木清方と是真一門

泉鏡花「婦系図」原稿			銚子 飯沼山圓福寺蔵	
泉鏡花『婦系図』前篇／後篇	春陽堂	1908年(明治41)	銚子 飯沼山圓福寺蔵	
菊蒔絵櫛・笄 泰真翁作 泰令箱書き		江戸末期		
松葉乾也玉かんざし		明治		
螢の図白檀櫛・笄(共箱)	銘:泰令	大正～昭和		
蝶模様櫛・笄(共箱)	銘:泰令	大正～昭和		
水まきえ櫛・笄(共箱)	銘:泰令	大正～昭和		
鎚木清方『こしかたの記』	中央公論美術出版	1961年(昭和36)	市川市文学ミュージアム蔵	
泉鏡花『薄紅梅』	中央公論社	1939年(昭和14)	銚子 飯沼山圓福寺蔵	

■花柳章太郎コレクション

切子玉かんざし		明治		
紅皿かんざし		明治		11/3～12/24
心に鍵結び文銀かんざし		江戸～明治		12/26～2/3
ねずみ銀かんざし		明治		
猫銀かんざし		明治		
菊尽し彫紅染象牙櫛	銘:柳川造	江戸末期		11/3～12/24

菊花文様紅染象牙玉かんざし		江戸末期		11/3～12/24
撫子蒔絵櫛	銘:交玉	明治		12/26～2/3
松蒔絵櫛	銘:交玉	明治		12/26～2/3
朝顔蒔絵櫛		江戸末期		
松蒔絵三枚櫛		江戸		
竹蒔絵三枚櫛		江戸		
梅蒔絵三枚櫛		江戸		
新橋演舞場にて(写真)		昭和30年(1955)	永井壮一郎蔵	
花柳章太郎『きもの簪』	和敬書店	昭和24年(1949)	市川市文学ミュージアム蔵	
花柳章太郎『狐のかんざし』	三月書房	平成20年(2008)	市川市文学ミュージアム蔵	
油壺		江戸～明治		
油壺		江戸～明治		
色紙 花柳章太郎筆				

■異国の香り

鳶真珠入り蒔絵鼈甲洋ざし		明治		11/3～12/24
おもと真珠蒔絵鼈甲洋ざし		明治		12/26～2/3
天使彫象牙櫛	銘:雪堂	明治		
悪魔玉かんざし		明治		
薔薇文様透彫真珠鼈甲かんざし		昭和		
花唐草透彫スペイン風鼈甲櫛		大正		
蝶透彫鼈甲櫛		明治～大正		

■魅惑の薔薇

薔薇珊瑚かんざし		昭和		
薔薇珊瑚かんざし		昭和		
白薔薇珊瑚七宝かんざし		昭和		
薔薇珊瑚鼈甲洋ざし		大正～昭和		
薔薇に蝶嵌装プラスチック櫛		昭和		
薔薇珊瑚透彫黒鼈甲櫛・笄		昭和		

■時代をうつす櫛とかんざし—明治—

浮世絵	五渡亭国貞筆	江戸～明治		
千代田の大奥 お櫛あげ	揚洲周延	明治27年(1894)		
電信線につばめ蒔絵鼈甲櫛・笄		明治初期		11/3～12/24
流水文様真珠入り蒔絵束髪櫛	銘:宗永	明治		12/26～2/3
蝙蝠傘にステッキ蒔絵櫛		明治		
正月暦蒔絵櫛		明治		12/26～2/3
ガス灯に点火夫珊瑚銀かんざし		明治		11/3～12/24
ガス灯に点火夫珊瑚銀かんざし		明治		12/26～2/3
東都の四季上野寛永寺(公園)写真蒔絵櫛・笄		明治		
海浜千鳥彫蒔絵櫛・笄	京都 上野氏作 勸業博覧会出品	明治33～34年(1900～1901)頃		12/26～2/3
こもり傘(パラソル)ラッパ山高帽かんざし		明治		11/3～12/24
人力車珊瑚銀かんざし		明治		12/26～2/3
ラッパ銀かんざし		明治		12/26～2/3
第三回内国勸業博覧会櫛		明治23年(1890)		
日章旗骨かんざし 三種		明治		11/3～12/24
提灯骨かんざし		明治		12/26～2/3
指差し・行方知れず(髪型)かんざし		明治		11/3～12/24
源氏香彫ダイヤモンド嵌装蒔絵櫛		明治		12/26～2/3
プロペラ真珠入りかんざし		明治～大正		11/3～12/24
飛行機かんざし		明治末期～大正		11/3～12/24
夕顔ダイヤバロック真珠宝飾かんざし		明治～大正		12/26～1/20
真珠宝飾平打かんざし		明治～大正		12/26～1/20
真珠宝飾平打かんざし		明治～大正		12/26～1/20
雪華文真珠入り宝飾かんざし		大正		1/22～2/3
雪華文かんざし		大正		1/22～2/3

夏目漱石「虞美人草」『漱石全集第五巻』(引用パネル)	岩波書店	昭和31年(1956)		
「風俗画報 第223号」	東陽堂	明治33年(1900)12月	市川市文学ミュージアム蔵	11/3～12/24
「風俗画報 第192号」(復刻版)	東陽堂	明治32年(1899)7月	市川市文学ミュージアム蔵	

■時代をうつす櫛とかんざし—大正・昭和—

流水に菊宝飾籠甲櫛・笄		明治末期		11/3～12/24
菊金彫水晶覆輪籠甲櫛・笄		大正		12/26～2/3
真珠菊花輪繫金かんざし		大正		
アールヌーヴォー宝飾籠甲櫛・笄		大正		11/3～12/24
洋花真珠入り平打かんざし		大正		11/3～12/24
蜻蛉螺鈿蒔絵籠甲櫛・笄	銘:永孝	大正		12/26～2/3
翡翠金籠甲櫛・笄		大正		
翡翠透彫金かんざし		大正		
薔薇螺鈿籠甲櫛・笄		昭和		11/3～12/24
小花螺鈿籠甲櫛・笄		昭和		12/26～2/3
アールデコ籠甲櫛・笄		昭和		
真珠黒籠甲洋ざし		大正～昭和		11/3～12/24
真珠嵌装黒籠甲櫛・笄		大正		12/26～2/3
アメジスト宝飾かんざし 二種		大正		12/26～1/10
色石宝飾かんざし		大正		12/26～1/10
とんぼ色ガラスかんざし 二種		昭和		1/11～1/20
真珠珊瑚金銀かんざし		明治末期～大正		1/22～2/3
洋花真珠入り平打かんざし		大正		1/22～2/3
アールデコ洋ざし アルミニウム		昭和		11/3～12/24
アールデコ洋ざし アルミニウム		昭和		12/26～1/20
アールデコ洋ざし アルミニウム		昭和		1/22～2/3
鮎に蛇籠螺鈿嵌装アクリル櫛		昭和		11/3～12/24
セルロイド櫛・簪		昭和		12/26～2/3
旭ダイヤモンドかんざし 二種		昭和		11/3～12/24
旭ダイヤモンドかんざし 二種		昭和		12/26～2/3
HAIR-PIN CALENDER for1920		大正7年(1918)		
永井荷風『つゆのあとさき』	中央公論社	昭和6年(1931)	市川市文学ミュージアム蔵	

■ローズカットの輝き

ミキモト真珠寶飾かんざし		大正		
ミキモト真珠黒籠甲かんざし		大正		
ミキモト真珠黒籠甲かんざし		大正		
御大典記念籠甲洋ざし		昭和		
ミキモト真珠寶飾かんざし		大正		
洋花宝飾かんざし		大正		
水仙宝飾籠甲洋ざし		大正7年(1918)		
流水に楓宝飾黒籠甲かんざし		大正		
高見澤潤子『兄 小林秀雄』(引用パネル)	新潮社	昭和60年(1985)		
真珠 新作品ディスプレイ No.55	御木本	昭和13年(1938)4月		
『MIKIMOTOミキモト 真珠王とその宝石店100年』	エディコム	平成5年(1993)		

■市川ゆかりの洋ざし

アールデコ宝飾籠甲洋ざし		大正～昭和(1925年頃)		
--------------	--	---------------	--	--

■通常展示

つまみ櫛・つまみかんざし各種		大正～昭和		
瀬戸内晴美「京まんだら」 『瀬戸内晴美長編撰集第十一巻』(引用パネル)	講談社	昭和53年(1978)		